

## 会員サイト公開用 役員活動報告書

名 前	長谷川 大悟
担当業務	理事会、診療報酬改定対策強化推進部会、代議員ネットワーク検討部会 日本理学療法学会研修大会、災害対策支援マニュアル作成ワーキングチーム、全国リハビリテーション医療関連団体協議会、報酬改定(介護・障害福祉)対策強化推進部会、前記に附帯又は関連する調査・調整等

内 容			
日 付	他団体	会議名	場所
4月4日		組織運営協議会に係る事前会議	オンライン
4月5日		理事会	オンライン
4月6日		組織運営協議会	日本理学療法士協会会館
4月18日	○	医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会	オンライン
4月21日		日本理学療法学会研修大会準備委員会	オンライン
4月21日	○	全国リハビリテーション医療関連団体協議会	オンライン
4月22日		業務執行理事会傍聴	オンライン
4月22日		令和9年度報酬改定対策強化推進部会	オンライン
4月23日		日本理学療法学会研修大会第16回渉外部会議	オンライン
5月11日		理事会	日本理学療法士協会会館
5月11日		組織強化対策本部会議	日本理学療法士協会会館
5月13日		災害対策支援マニュアルWT会議	オンライン
5月19日	○	全国リハビリテーション医療関連団体協議会	オンライン
5月21日		日本理学療法学会研修大会準備委員会	オンライン
5月27日		業務執行理事会傍聴	オンライン
5月31日		日本理学療法学会研修大会	東京国際フォーラム
6月1日		日本理学療法学会研修大会	東京国際フォーラム
6月5日		令和9年度報酬改定対策強化推進部会	オンライン
6月6日		臨時理事会	オンライン
6月7日		第54回定時総会	ベルサール汐留
6月7日		日本理学療法士協会賞受賞者祝賀会	第一ホテル東京
6月8日		第54回定時総会	ベルサール汐留
6月13日		広報企画業務引継ぎ会議	オンライン
6月17日		広報企画課会議	オンライン
6月23日	○	全国リハビリテーション医療関連団体協議会	オンライン
6月25日		広報企画課会議	日本理学療法士協会会館
6月29日	○	田中まさし決起集会	オンライン

所感

#### **【組織運営協議会】**

前回の組織運営協議会において副議長の任に続き、今回は議長として会の建設的な議論進行に努めた。組織力強化のためには、都道府県士会等との共通理解が不可欠であり、今後においても合意形成に基づく意思疎通の図れた組織運営を強化してまいります。

#### **【災害対策・支援マニュアル作成ワーキングチーム会議】**

本会として大規模災害に対応するマニュアル等、災害支援業務計画案を作成した。作成プロセスにはワーキングチームでの議論を基に、理事懇談会や組織運営協議会等でも意見を求めた。今後、定款組織検証委員会に提出した後、理事会へ上程する流れである。発災時には速やかに、そして十分な活動ができるよう日頃から準備を怠らず行動していく。

#### **【60周年記念誌への執筆】**

「報酬改定の意義と理学療法士の役割」および「理学療法士の災害支援活動」の2つのタイトルにて、これまで小生が関わってきた報酬改定に関するもの、災害対策に関するものを執筆した。

#### **【広報企画課会議】**

本年6月より新たな執行部体制となり、広報企画課担当常務理事を拝命した。これまでの運用体制を礎に、更なる飛躍を図るべく、常に時代の趨勢を的確に捉えた広報戦略と価値の創造に努めてまいり所存である。会員や国民にとって有益な情報をリアルタイムに配信できるよう尽力してまいります。

#### **【理事会】**

4/5 理事会において、「厚生労働大臣表彰の候補者の推薦について」の議論では、61名の推薦者数であったが、本会規程では40名以内という明記があり、規程遵守の観点から反対の意見を述べた。61名全員を推薦するのであれば、理事会において人数の撤廃を審議するか、第14条（推薦人数）に、人数は目安とするなど、補足するような一言を記載することを審議してはどうか提案した。

5/11 理事会において、「2024年度の事業計画・財務状況について」の議論では、事業の執行率を尋ねた。この意図として予算が予定どおりに執行されていないものや、予定していたが効果が望めないものなど未達成の事業はあるのか。今年度は赤字予算を計上していたが、結果的4,000万円の黒字となった理由を共有し、理事会として次年度以降どう活かしてしていけばよいのかを検討することこそが重要である。

6/8 理事会において、「会長の選任について」の議論では、本会の規程上、代議員が会長候補者として承認したものを改めて理事会で審議することとなっており、代議員投票はあくまでも参考意見であるという建付けである。この点、理事会で会長候補者が適任かどうかを審議する際に、理事各位には氏名を公表して賛否を示すことが、代議員に対する説明責任である旨、発言した。

#### **【全国リハビリテーション医療関連団体協議会】**

報酬改定においては、外部委員として本会役員の方で「患者・利用者本位」の理念に立脚し、現場の実態に即した施策を熟慮の上、本会単独で要望するもの関係団体と共同で要望するものを棲み分けし、社会実装へと結びつけるべく尽力してまいる。

#### **【令和9年度報酬改定対策強化推進部会】**

協会が果たすべき役割を見据え、常に「患者・利用者本位」であることを根幹に据え、制度政策の社会実装へ向け、鋭意取り組んでまいる。

	<p><b>【日本理学療法学会研修大会準備委員会】</b>  従前の経験を活かし、広報部および渉外部担当として準備を進めた。これまでにない寄付金・協賛金を募ることができ、来賓・参加者においても多くの方にご参加いただき盛会のうちに閉会となった。</p> <p><b>【業務執行理事会】</b>  一般理事として、業務執行状況を把握した上で理事会での意思決定に参加することが努めであると考えているため、理事 1 期目から毎回必ず傍聴してきた。今期より業務執行理事を拝命し、本会の更なる飛躍に努めるべく職務執行に全力を尽くす覚悟である。</p> <p><b>【他団体会合】</b>  「医療・介護・福祉の現場を守る緊急集会」や「田中まさし決起集会」など、本会が掲げた政策の実現には、平時からの政治的活動が欠かせない。理想や願いを語るだけでは社会は動かない。社会と調和しながら持続的なソーシャルインパクトを創出する、次代の協会像を皆様とともに構築すべく現場の実態に即した施策を熟慮のうえ提言し、社会実装へと結びつけるために行動します。</p> <p><b>【組織強化対策本部会議】</b>  協会役員一丸となって知恵を出し合い議論を深め、合意形成に基づく運用体制を目指す。会員の声を俎上に挙げる努力を続けていく。</p> <p>その他、前期に関連する各種会合において、事前調査および調整等を行った。</p>
報告日	2025 年 7 月 21 日

※「他団体」に○がついている項目は、本会役員として他団体に関与しているものです。